

2025 年 7 月 2 日
三菱オートリース株式会社

Fleet APAC Summit 2025 参加に関するお知らせ

当社は、2025 年 6 月 10 日から 12 日にタイ王国の首都バンコクで開催された「Fleet APAC Summit 2025(以下、本 Summit)」にダイヤモンドパートナーズスポンサーとして参加したことをお知らせいたします。

本 Summit においては、当社のほか親会社である三菱 H C キャピタル株式会社、グローバルパートナーシップを締結している Ayvens(*)、および Ayvens のグローバルパートナーである SG Fleet の 4 社が合同で参加し、車種別の TCO (Total Cost of Ownership) をはじめ、EV 導入・活用のコンサルティングプログラム (EV 4 CHANGE)、車両管理を中心に講演しました。

当社はオートリース業界における世界有数の企業である Ayvens (仏) との戦略的パートナーシップに基づき、日本国内のお客さま全てに対して高品質で利便性の高い包括的なフリートマネジメント・モビリティサービスの提供をめざしています。

(*)Ayvens

Ayvens と当社は 2020 年 4 月に日本国内のパートナーとしてグローバルアライアンスを締結しました。[Ayvens & Wheels アライアンス](#)、およびそのグローバルパートナーとの提携により、Ayvens を中心としたカバレッジは世界 59 のマーケットに拡大しており、世界有数のオートリースグループとなっています。

また、Ayvens はエネルギー転換の推進とお客様の脱炭素の取り組みを積極的に支援しており、コンサルティングや電気自動車 (EV) 関連プログラム、さらには代替移動手段の提案、多様な製品・サービスを通じて、お客様の電動化移行をサポートしています。

Fleet APAC Summit 2025 について(公式サイト)

<https://www.nexuscommunication.events/fleet-apac-summit-2025>

■三菱オートリース 執行役員 宇佐美 雄久 コメント

本 Summit には、当社として昨年の第一回開催より引き続きの参加となりました。アジア・太平洋地域においては、各国の多種多様な車種の供給状況、脱炭素社会に向けた EV 普及におけるインフラ整備や各種補助金の状況が異なります。

日本では、EV 導入については TCO 観点ではメリットが見えにくい事や、EV 車種が限られている事、航続距離や充電インフラ等の課題がありますが、当社の協業グローバルパートナーとも連携しながら、お客さまの個々の課題に寄り添ったご提案を心掛けてまいります。

■ Fleet APAC Summit 2025 の様子





■ 三菱オートリース 会社概要

三菱オートリースは自動車・モビリティに係るリース、メンテナンス等の総合ソリューションサービスを展開しています。昨今では、特に EV を始めとする電動車の導入によるお客さまの脱炭素・カーボンニュートラルへの取り組みをサポートする EV ソリューションの展開に注力しています。

◇本社：東京都港区芝五丁目 33 番 11 号 田町タワー

◇事業内容：自動車に係るリース、メンテナンス等の総合ソリューションサービス業

■ お客様お問い合わせ先

ホームページ：[お問い合わせ先](#)

■ 報道機関お問い合わせ先

三菱オートリース株式会社 経営企画部 広報担当：渡辺、田中

ホームページ：[お問い合わせ先](#)

E-mail：keiki@mitsubishi-autolease.com

以上